

3月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和5年2月28日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子・人とつながる子

心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子

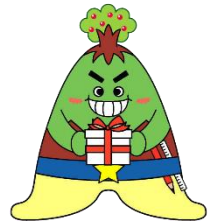
H P : shinmaizuru-maizuru.edumap.jp



次の学年に向けて 締めくくりを

体育館横に並ぶプランターや植木鉢からはチューリップの芽が顔をのぞかせ、伸びてきています。木々の芽も少しずつ膨らんできました。いよいよ春です。

2月17日（金）には、それぞれなかよし班の教室に集まり、6年生を送る会を行いました。各学年の子どもたちが各班3、4人で、6年生の思い出に残るようにと、これまで練習してきた出し物を感謝の気持ちを込めながら発表しました。特に5年生は、自分たちの発表だけでなく、前日に班のみんなで作った輪飾りなどで各教室を飾り付け、当日には4年生が6年生一人一人の将来の夢を描いた絵や5年生が書いたプログラムを黒板に貼るなどの会場づくりから挨拶、司会進行まで、6年生に安心して卒業してもらおうと、それぞれががんばって役割を果たしていました。6年生は初めて送ってもらう側になり、優しいまなざしで下級生の発表を楽しみ、1年生からのプレゼントにととてもうれしそうな表情でした。なかよし班の仲間からのエールや感謝の言葉に、最高学年としてがんばってきたことを思い起こしていたのかもしれない。あと1か月、最高学年として新舞鶴のよき伝統を作り上げ、自分たちのがんばりに自信を持って、中学校に進学してほしいと思います。



さて、子どもたちが1人1台のタブレットを持ち、学習で使うようになって約2年。1年生から6年生までどの教室でも授業中にタブレットを使った学習に取り組んでいる姿を多く見るようになりました。文章を書いたり、写真を取り込んだりしてまとめることも上手になってきて、6年生を送る会でも、3年生が新舞鶴小学校のよいところを紹介したり、4年生が新舞鶴小学校クイズを出したりするのに活用していました。かけ算の九九やローマ字でのタイピングなどの習熟にも子どもたちが熱心に取り組んでいます。これからも、10年後、20年後を見据えて、子どもたちが自分の考えや思いを表現できるよう、また、仲間とともに課題を解決し、新たなものを作り上げていくことができるよう、効果的な活用について研究し、取り組んでいきたいと思います。一方で、情報モラルについても指導をしていく必要があります。最近もSNSを悪用した事件が次々にニュースで流れています。悪気なく保存した画像が何かのミスで出回るといったこともあるようです。学校でも折に触れ、指導をしていますが、スマホやゲーム機などネットにつながっている機器が身近にあることも多いと思います。ぜひ、ご家庭でも手に取りながら話をしていただければ、ありがたいです。

いよいよ3月。一年の締めくくりとなりました。次の学年に進級、進学するための基礎となる力をしっかりとつけていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には、今後ともご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

校長 小森昌子

登下校の見守りをいつもありがとうございます。

新年度に向けて、新たに見守り隊の活動に参加いただける方を募集しています。普段から挨拶が交わされる地域には、不審者が少ないと聞きます。可能な範囲で、子どもたちの登下校の際に挨拶や見守りをしていただけませんか。子育て支援協議会の皆様にもご協力いただいています。